



知っていますか？

民生委員・児童委員

主任児童委員



民生委員・児童委員(以下「民生委員」)は、地域のためにどんな活動をしているの？

地域の方が抱える福祉に関する様々な困りごとをお伺いし(※)、その解決に向けて相談者と一緒に考えたり、区役所などの相談窓口を紹介するなど、「つなぎ役」としての活動を行っています。

(※民生委員には守秘義務があります。支援が必要と思われる際、同意をいただいたうえで、関係機関などに情報をお伝えする場合があります。)

【ある民生委員の活動記録】

個別支援	会議・研修	地域福祉活動
(平均 2.4 件/月) ○ひとり暮らしの高齢者のお宅を訪問した。 ○介護保険を利用したいと相談があったので、区役所の担当課につないだ。	(平均6件/月) ○地区定例会に参加し、地域の方から受けた相談の対応方法などについて意見交換した。	(平均 4.3 件/月) ○地域の子育てサロンに協力した。



地域に民生委員がいないとどうなるの？

民生委員は上記のような活動を行っています。

具体的には、高齢者や障害のある方など要支援者の見守り、虐待の早期発見、生活困窮者やひとり親家庭の相談・支援などのほか、地域の福祉活動などへの参加や協力を行っています。

民生委員の日々の活動によって、例えば、ひとり暮らしの高齢者など要支援者の把握につながり、身近な相談相手がいることによって、より支援の手が届きやすくなります。

民生委員は、自治会町内会をはじめとする様々な方々と連携しながら、地域の一員として福祉を支える大切な役割を担っています。

【横浜市では200～440世帯に1人を基準として担当地域を受け持つ約 4,500 人の民生委員が活動しています。】

民生委員が相談を受けて困ったときは、どうするの？

民生委員は、地区ごとに組織される「地区民生委員児童委員協議会」の一員となります。この協議会では、福祉に関する情報伝達や、地域課題の共有などを行っていますので、困ったときは、民生委員同士、相談をすることができます。

また、民生委員が安心して活動できるよう市・区役所や社会福祉協議会(以下「社協」)、地域包括支援センター(地域ケアプラザ)などの関係機関もバックアップしています。

民生委員に身近な生活支援を頼めるの？

民生委員は、直接的な生活の支援を行うのではなく、例えば、買い物のお手伝いやごみ出し、病院への送り迎えなどの生活支援について適切なサービス利用やボランティアなどを紹介する「**つなぎ役**」を担います。

民生委員は、地域の福祉活動にどのように関わっているの？

民生委員は個別の支援活動のほか、地域の福祉活動に携わりますが、主なものに社協と連携した活動があります。生活福祉資金貸付事業や街頭での共同募金活動への協力など、社協の会員としてさまざまな事業・活動に関わっています。社協と連携することで、地域の福祉関係者とのネットワークが広がり、地域の福祉情報が得られたり、必要な支援につなげたりすることができます。

※社協は、ボランティア団体、民生委員、社会福祉施設などの社会福祉関係者や、保健・医療・教育などの関係機関の参加・協力のもと、地域福祉の推進のために活動を行っている民間団体です。

民生委員には、報酬は出るの？

民生委員は、無報酬のボランティアとして活動しています。

ただし、日々の活動に必要な費用（電話代や交通費など）として活動費が支給されます。また、全ての民生委員が保険に自動的に加入しますので、万一活動中にケガをした場合などに補償を受けることができます。

なお、負担していただくものとして、民生委員児童委員協議会や社協の会費などがあります。

主任児童委員はどのような活動をするの？

主任児童委員は、子どもや子育てに関することを専門に担当する民生委員・児童委員です。相談内容に応じて、その区域を担当する民生委員・児童委員や行政、学校、児童相談所などと連携して活動しています。



❁ 民生委員・児童委員とは

- * 民生委員は、民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱された非常勤特別職の地方公務員で、任期は3年です。
- * 全ての民生委員は児童福祉法に基づき児童委員を兼ねているため「民生委員・児童委員」といいます。
- * 横浜市では、約4,500人の民生委員・児童委員が活動しています。

❁ 主任児童委員とは

- * 主任児童委員は、子どもや子育てなど児童に関することを専門に担当する民生委員・児童委員です。
- 相談内容に応じて、その区域を担当する民生委員・児童委員や行政、学校、児童相談所などと連携し、相談支援を行っています。
- * 横浜市では、約500人の主任児童委員が活動しています。



❁ お困りのときはご相談ください

民生委員・児童委員は、それぞれ担当する区域で、地域の身近な相談相手として、介護や子育てなど福祉に関する様々な相談に応じ、利用できる福祉サービスなどの情報提供を行ったり、行政や関係機関を紹介したりする「つなぎ役」となっています。

高齢者や障害のある方に関すること

ひとり暮らしの不安、介護サービスなどの相談・情報提供



子育てに関すること

子育ての悩みの相談や虐待防止の啓発など



生活に関すること

生活困窮や就労支援の相談など



❁ 安心して相談できます

民生委員・児童委員は、相談する人の秘密を守ることが民生委員法で定められています。ご相談の内容や秘密が第三者に漏れることはありません。安心してご相談ください。



❁ こんな活動もしています



ひとり暮らしの高齢者などを訪問し、困りごとがないかなど確認します。



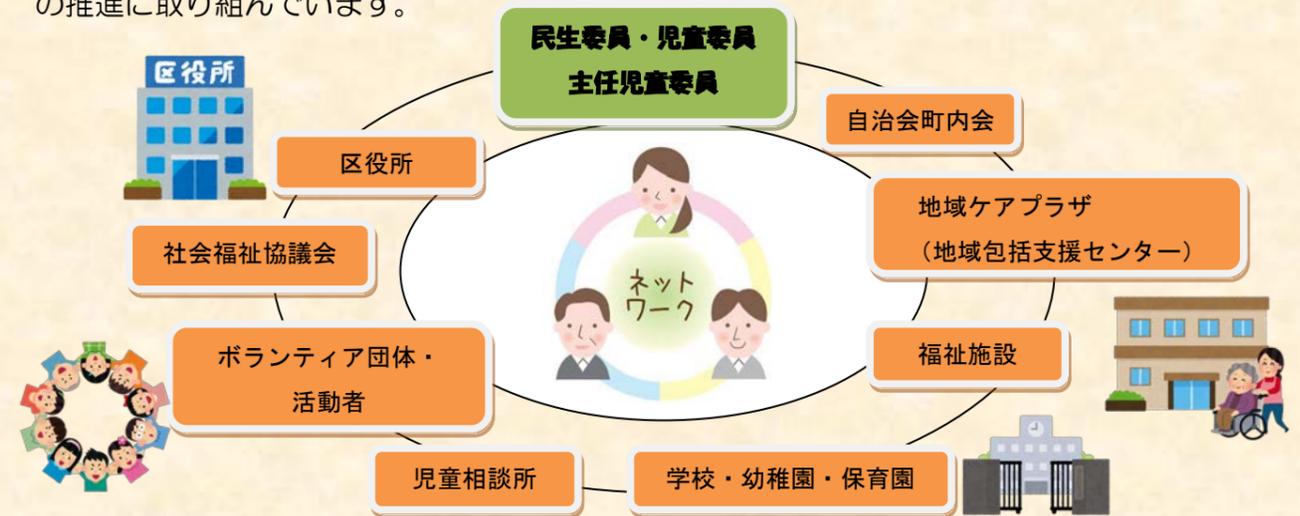
ボランティアや地域の方々と協力して、お食事会や、仲間づくりのお手伝いをします。



高齢者や子育て中の方のサロンの運営に協力するなど、地域をサポートします。

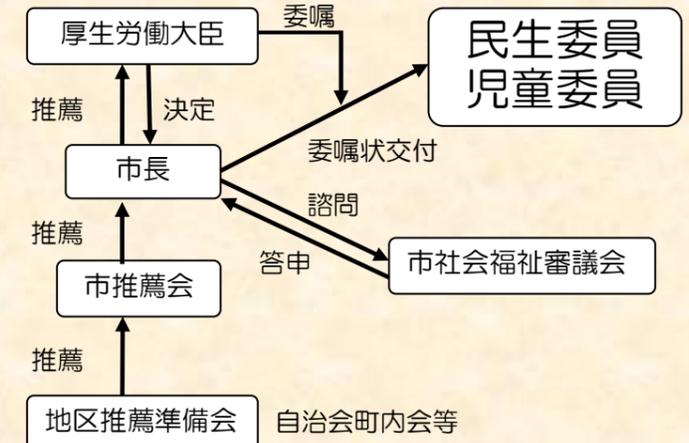
❁ いろいろな組織と連携しています

区役所や社会福祉協議会、地域ケアプラザなど、様々な組織と連携しながら、地域福祉の推進に取り組んでいます。



❁ このように選ばれます

自治会町内会を中心に構成される地区推薦準備会（主任児童委員は連合地区推薦準備会）の推薦を受けて、市の推薦会、社会福祉審議会を経て、厚生労働大臣から委嘱されます。全国で約23万人の民生委員・児童委員が活躍しています。



主任児童委員連絡会 活動紹介

金沢区

横浜市の南に位置する金沢区。海あり、山あり、テーマパークありの自然豊かな環境です。16地区31名の主任児童委員が、各地区での子育て支援、小・中学校との連携により、お互いに挨拶できる、声を掛け合える、安心して子育てできる地域づくりを目指し活動しています。

毎月の定例会では、情報の伝達・交換だけでなく、事業の準備や自主研修会の段取り等、顔を合わせて協働することで共通理解を深め、連帯感を培っています。

金沢区主任児童委員連絡会には、連絡会所有の『手作り布おもちゃ』が25点あり、子育てサークルや子育て支援行事に貸し出しを行い、子育て世代と繋がること、広げることに役立っています。これは、初代主任児童委員の先輩たちから引き継いできたものに少しずつ作り足し



かなざわっこ中学生ボランティア

て現在に至ります。また、中学生と共にボランティア活動を展開する事業も17年目になりました。今年度は、“かなざわっこ中学生ボランティア”と名称を改め、

金沢まつりいきいきフェスタ(区民まつり)に恒例参加しました。72名の有志中学生が、夏休み中の実行委員会でアイデアを出しあい協力して、模擬店と子どもの遊び場を運営しました。来場の子どもたちに配るアンパンマンの折り紙ペンダントは毎年大好評です。収益と募金を岩手県釜石東中学校へ金沢区の中学生の手紙を添えて、直接寄付させていただきました。地域の中で子どもたちの健やかな成長を願い、温かい眼差しで「つなげる・広げる・届ける」活動を続けていきたいと思えます。

金沢区主任児童委員連絡会 代表 長瀬 美鳥



金沢まつりいきいきフェスタの様子



アンパンマンの折り紙ペンダント

オレンジリボンたすきリレー2015 報告

10月25日、「第9回子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー」が開催され、「つなごうオレンジのたすき」のもとに湘南・都心・鎌倉／三浦／横須賀の3コースをオレンジのたすきをかけたランナーたちが走り、山下公園を目指しました。

「オレンジのたすき」には、子どもたちの明るい未来と子ども虐待防止の願いが込められています。各コースのランナーたちが山下公園に集まり一斉にゴールした瞬間には、皆の思いがひとつの大きな力になったことを実感しました。

ゴールの山下公園では、子ども虐待防止啓発のためのイベントが行われ、主任児童委員連絡会も親子で楽しめるブースを出展しました。このブースで毎年恒例となっている綿あめには行列がで

き、今年も大盛況でした。また、今回は3Dメガネ・風車・立体箱といった工作コーナーに反射神経ゲームと、盛り沢山に用意しましたが、どれも大勢の親子連れで賑っていました。

9回目を迎えた「オレンジリボンたすきリレー」は、今年も多くの方々に子ども虐待防止への関心と理解を深めていただく機会となりました。

保土ヶ谷区主任児童委員連絡会 代表 柏 かよ子



主任児童委員連絡会ブースの様子

編集後記

光陰矢の如し。言葉のとおり早いもので今期の広報紙作成委員会が作成する紙面も残り一紙になりました。皆様に満足いただけた紙面をお届けできたか委員一同反省の念をいだいております。残り一紙、委員の心意気を結集し編集いたします。

広報紙作成委員長 小宮山 滋

【委員長】小宮山 滋

【顧問】宮田 光明

【委員】神保 修治 五十嵐輝子 江淵 武雄 橋本 邦子
青木 伸一 伊藤 紀子 浅井ゆき子



平成28年1月発行
横浜市民生委員児童委員協議会
横浜市中区桜木町1-1
☎045-201-8618

No.34

第84回 平成27年度 全国民生委員児童委員大会(参加報告)

平成27年10月15～16日、富山県で第84回全国民生委員児童委員大会が開催され、全国から約3,500人の参加者が集まりました。式典では、塩崎泰久厚生労働大臣の挨拶に続き、市民児協長谷川会長が全民児連副会長として、大会宣言を行いました。



1日目 大会宣言の様子

活動交流集会2

西区 武田 容子

障がい者が生活しやすい地域づくりのために

本交流集会では、3件の事例発表がありました。1つは世帯カードを作成し、ケアネット活動を展開している地区、2つ目は精神保健サロンを毎月1回開催している地区、最後は精神障がい者の家族としての経験談の発表でした。3つの発表には人と人とのつながりという共通項目がありました。事例発表を踏まえ、大塚晃上智大学教授は、民生委員としての役割は次の4つに集約されると締め括られました。①つなげる②見守る③寄り添う④仕組みづくりに参加する。これは、障がい者に対しての特別なことではなく、子育て支援、青少年育成、高齢者の見守りと共通する項目です。共生社会をめざすことは特別なことではなく、日々の民生委員活動を通じて行っている内容なのだ改めて痛感しました。

活動交流集会4

戸塚区 伊藤 紀子

災害に備える民生委員・児童委員活動

この交流会では、コーディネーターから東日本大震災で明らかとなった活動の危険性、情報の混乱・喪失、情報共有の不足、現場ニーズの変化への対応など多くの課題や困難性についての提示がなされました。また、日常活動の延長に災害時要援護者支援活動があることや、関係機関との役割分担と連携向上の必要性が示されました。日常活動や備えの大切さと共に、自らも危険にさらされる広域・大規模災害時における活動のあり方、長い時間を要する被災者の生活再建段階での役割も被災者に思いを寄せながら考える必要があると感じられました。「念ずれば花ひらく」という言葉が心に残りました。

活動交流集会9

瀬谷区 福田 愛一郎

民生委員・児童委員が活動しやすい環境整備のために

今日では地域住民が抱える課題が複雑・多様化するなか民生委員・児童委員への期待が高まる一方、その活動の負担が拡大され課題が重荷になり、また、新たな委員の「なり手」確保も大きな課題となっていると報告されました。26年4月には、厚生労働省が「民生委員・児童委員の活動環境の整備に関する検討会」報告書を取りまとめ、活動環境の改善に向けた種々の提言が示されて、地方自治体における取組みが期待されています。コーディネーターは、行政や社協をはじめとした関係機関との連携・協働のあり方も、地域福祉保健計画やネットワークにより行政、社協が一体となって地域で民生委員・児童委員が活動できる仕組みづくりが重要だと結びました。

活動交流集会10

保土ヶ谷区 江淵 武雄

これからの民生委員活動のために100年の歴史に学ぶ

100年の民生委員の歴史は、戦前の貧困救済活動、戦後の地域福祉に向けた種々の活動が主にあげられます。これからは、地域住民をサポートし地域で支えあう文化を創りだす先駆者となっていくことが期待されます。さらに地域福祉の無報酬のボランティアとして専門機関と一緒に地域住民と波長をあわせて活動し、法と法の狭間のコミュニティづくりに参加して助け上手、助けられ上手になっていくことも必要です。地域福祉で大切なものは、忍耐と注視をもって行っている見守り支えあいの訪問活動が基本となっています。地域住民が安心して暮らせる地域づくりを拡げることがこれから期待される大きな役割となってきます。

新しい年に寄せて

横浜市民生委員児童委員協議会 会長 長谷川 正義



新春を寿ぎ、謹んでお慶び申し上げます。
民生委員制度創設100周年を1年後に控えた本年、私たちは多様化する地域の福祉ニーズをよりの確に捉え、

様々な課題解決に向けた取り組みを積極的に進めていく必要があります。また、横浜市では今なお130余人の欠員を抱えております。今秋の一斉改選に向けて新たな後任者の発掘に取り組んでいかねばなりません。それぞれの地域で自治会・町内会とより連携して、欠員を一人でも減らせるよう、皆さんのお力添えをお願い申し上げます。

区民児協活動報告

南区民児協

南区民児協は、16の連合町内会エリアごとに地区民児協があり、民生委員・児童委員241名、主任児童委員33名で活動しています。私たち民生委員・児童委員は、地域福祉の担い手として、地域住民の支援や行政・関係機関との連携など、様々な活動を行っています。

南区独自で平成6年から実施している「ひとり暮らし高齢者等定期訪問事業」では、民生委員・児童委員、友愛活動員、保健活動推進員が協働で、ひとり暮らし高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、定期的な訪問活動を続けています。開始当時14%台だった65歳以上の人口は、この20年で25%を超えました。

こうした少子高齢化の社会変化に対し、平成24年度から、「ひとり暮らし高齢者『地域で見守り』推進事業」が全市展開されるようになりました。これは、住民基本台帳等のデータに基づく75歳以上・単身世帯の情報を市が民生委員に提供することにより、支援を要する人を効果的に把握できるようにするものです。

地区民児協活動報告 (南区 お三の宮地区民児協)

「地区社会福祉協議会とのつながり」

私たちは地区民児協としての活動を基本にしなが、地区社協の活動にも積極的に参加・協力しています。

地域で30年以上続く「ふれあい食事会」は、現在、地区社協の事業として根付いています。旬の食材を使った献立作りから調理まで、知恵と技を存分に発揮して行うこの会は、食事が幸福なひと時になることを、いつも思い起こさせます。食後は脳トレ体操、童謡・唱歌の大合唱で楽しみ、最後は「ボケない小唄」を歌ってお開きになります。一人ではできないことも、仲間と協力しあい、学びあい、支えあえば、続けることができます。社会参加を日常的に行う地域の絆が根底にあると思います。

お三の宮地区民児協 会長 齋藤 勝美



ふれあい食事会の様子

近年、子どもの貧困、児童虐待、高齢者の孤立死等、課題の複雑・多様化にともない民生委員・児童委員への期待は、ますます高まっているように思えます。一方、民生委員のなり手不足も大きな課題となっています。南区では、平成27年12月1日現在、6名の欠員が生じています。欠員地区は、他の委員が代行で活動していますが、地域福祉のより一層の向上を図るためには、欠員の解消が喫緊の課題となっています。

本年は、3年に1度行われる民生委員・児童委員、主任児童委員の一斉改選の年に当たります。南区におきましても全地区から候補者の推薦を目標に、自治会・町内会の皆さまのご協力をお願いしていきたいと思ひます。

これからも、区民一人ひとりが安心して暮らせる街を目指して南区民生委員児童委員協議会のキャッチフレーズである「明るく 楽しく 前向きに」をモットーに活動していきたいと思ひます。

南区民児協 会長 大竹 多喜男

地区民児協活動報告 (南区 寿東部地区民児協)

寿東部地区は、大通り公園と中村川の間の細長い、10の町からなる地域です。関内、伊勢佐木町に近く、アジア系の人々が多く暮らしています。地域内の学校には外国籍・外国につながる児童生徒の割合が高くなっています。

こうした中、私たちは子どもたちの健やかな成長を願い、小学校で「町の先生」活動を続けています。2年生には、竹トンボ、割り箸鉄砲、お手玉、あやとり等8種類の手作りおもちゃで昔の遊びを教えています。4年生にはカルメ焼きの焼き方を教え、特別支援学級では菜園でのさつまいも等の栽培・収穫を一緒に行っています。地域には、高齢者を取巻く課題も多く、地域ケアプラザとともに研修会を開催するなど、勉強しながら活発に活動しています。

寿東部地区民児協 会長 竹内 壽彦



「町の先生」活動

民生委員児童委員協議会とは？

よこはま民児協だより34号は、平成28年12月の一斉改選に向けて、自治会町内会長の皆さまに民生委員・児童委員活動について知っていただくため、発行部数を増やして発行しています。そこで、改めて民生委員児童委員協議会について解説します。

すべての民生委員・児童委員は、市町村の一定区域ごと(横浜市ではおおむね連合自治会・町内会ごと)に設置される「民生委員児童委員協議会」(略称：民児協)に所属し活動しています。(「法定単位民児協」といいます。)この市町村の一定区域ごとに民児協を設置すべきことは民生委員法に規定されています。また、この民児協を「地区民児協」と呼んでいます。地区民児協は、一人ひとりの民生委員・児童委員を会員とする組織であり、個々の委員活動を支える役割を果たします。地区民児協では、おおむね月1回の「定例会」を開催し、会員である民生委

員・児童委員同士の連携をはかるとともに、困難な課題を抱える世帯への支援の方法等についての検討も行います。

一方、区、都道府県・指定都市、全国の段階にも民児協組織は設置されています。その範囲は法定単位民児協の区域よりも広域であり、その地域内にある法定単位民児協の連合組織であることから「連合民児協」と呼ばれ、地区民児協での活動のサポートを行っています。

民生委員児童委員協議会(民児協)の組織構成図

(民児協数は平成24年度全民児連調べ)

